

株主の皆様へ



取締役社長

遠藤健夫

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループの第56期中間期(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

業績の概要

当中間期における我が国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続いたものの、個人消費の長期停滞や円高の進行もあり、依然として不透明な状況で推移しました。

ホームセンター業界におきましては、市場規模が伸び悩みの中で店舗数は増加し、加えて異業種やネット通販との競争もあり、経営環境は厳しさを増しております。

このような状況の中で当社グループは、地域の人々の快適な住まい・暮らしをサポートする企業グループを目指し、ホームセンター専門店化への推進、既存店舗の活性化および成長事業の拡大を図るとともに、商品管理の効率化を推進し収益体質の改善に取り組みました。

店舗につきましては、品揃えの最適化や陳列方法の見直しなど定番商品の活性化策を継続する中で、「ジャンボエンチョー清水鳥坂店」におきましては、買い回りのしやすさや店内の見渡しの改善、新たな顧客の獲得を目的とした店舗改装を実施しました。

また、静岡県下にて5店舗を出店し工具、建築資材を取り扱う「ハードストック」では、プロにも対応した充実の品揃えに加え、作業衣料の名入れや測定工具の校正サービスなど顧客層に適したサービスの提供により売上を伸ばしました。

さらに、中期経営計画の重点項目の一つとして「商品在庫の適正化」を掲げ、商品管理の徹底による在庫削減を進めた

ことにより、商品回転率の改善や店舗作業の効率化に貢献しました。

その他、エンチョーホームショッピングの取り組み強化や、買い物支援サービスの充実、DIY女子倶楽部の継続的な開催などの施策を実施し、売上の拡大やDIY愛好家の開拓に努めました。

以上の結果、当中間期の売上高は19,900百万円(前年同期比95.9%)、経常利益は219百万円(前年同期比159.2%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は129百万円(前年同期比156.5%)となりました。

今後の見通し

今後の経済動向につきましては、景気は緩やかな回復基調が続くものと思われませんが、中国や資源国等の下振れ懸念など、懸断を許さない状況が続くものと思われま

す。このような状況下で当社グループは、業績の拡大を図り、今後の持続的な成長に繋げるため定番商品の活性化策を今後も継続し、ニーズに即した商品の迅速な投入や売場構成の充実、販売方法の見直しを行うとともに、その結果についての検証、試行を繰り返し、お客様にご満足いただける商品、サービスの提供に努めてまいります。

また、既存店舗の活性化につきましては、地域の特性や消費者のライフスタイルの変化に対応した店舗への改装を行い、個性ある店づくりを進めるとともに、新規出店につきましても、引き続き伸長が見込まれる「ハードストック」のドミナント化を促進するため、店舗物件の開発に注力してまいります。

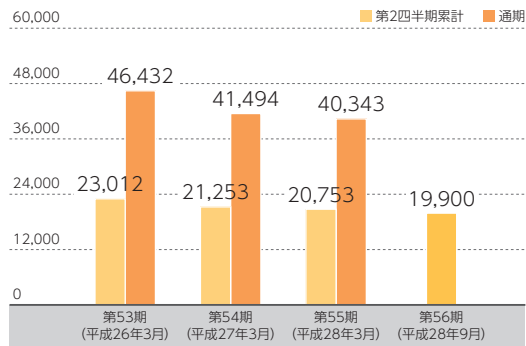
さらに、中期経営計画に掲げた「効率化への構造改革」、「粗利率改善」、「商品在庫の適正化」に基づく施策を着実に実行し生産性を向上させることにより、企業体質の強化を図ってまいります。

なお、当社は、本年11月に株式上場30周年(昭和61年11月株式店頭登録(現JASDAQ上場))を迎えました。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位のご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

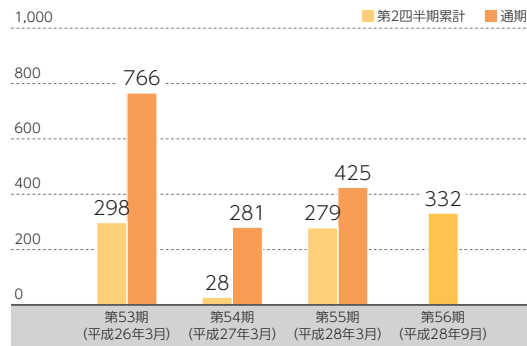
株主様には、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務ハイライト

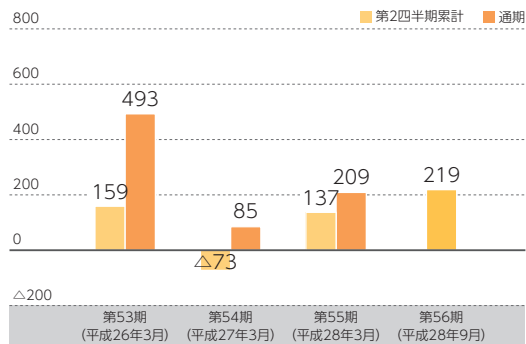
売上高 (単位:百万円)



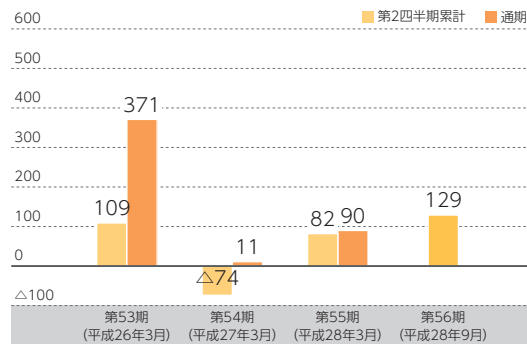
営業利益 (単位:百万円)



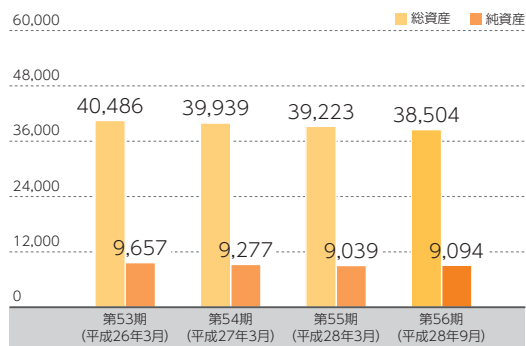
経常利益 (単位:百万円)



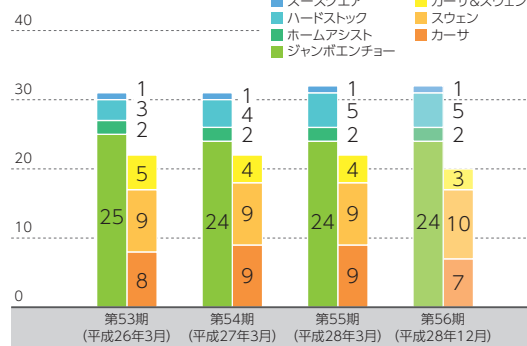
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (単位:百万円)



総資産・純資産 (単位:百万円)



店舗数 (単位:店)



事業別の概況

ホームセンター事業

売上高

179億8百万円

前年同期比96.7%



■ DIY用品 ■

売上高

111億60百万円

前年同期比97.8%

リフォーム、住宅設備関連では、リフォーム需要の減少により合板、内装資材の販売が伸び悩んだほか、ガス器具も買い替え需要の鈍化により販売は苦戦しました。

エクステリア、園芸用品関連では、手軽な庭づくりの提案により、造園資材や除草剤等の薬品類が伸長した一方、作業用品、雨具は販売減となりました。

塗料、工具関連では、品揃えを強化した室内用塗料や養生用品が伸長したほか、取り扱いの見直しを行った防汚用品や多用途に対応できる電動マルチツールが好調でした。

ペット用品関連では、オリジナルフードや缶詰、ジャーキー等補助食の展開を拡大し集客を図ったことから、販売は堅調に推移しました。

■ 家庭用品 ■

売上高

58億94百万円

前年同期比94.4%

日用品、雑貨関連では、消費者の節約意識が高まる中、売り場訴求を高めた清掃用品や殺虫剤は伸長したものの、洗剤やバス用品等は苦戦しました。

収納、文具用品関連では、品揃えの見直しを行った多目的棚や早期の導入を図ったホビー用品が伸長した一方、プラスチック収納や筆記具は低迷しました。

インテリア、電気用品関連では、陳列方法を見直した敷物等や調理家電、価格低下により販売数量増となったLED電球が伸長した反面、カーテンや電設資材は不振でした。

■ カー・レジャー用品 ■

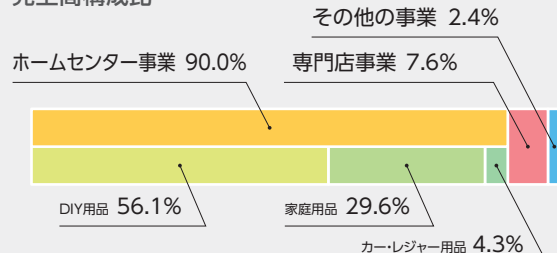
売上高

8億53百万円

前年同期比99.0%

カー・レジャー用品では、介護用品が苦戦した一方、カー用品の車内小物、日よけ用品やアウトドア用品のクッキング、バーベキュー用品は伸長しました。

売上高構成比



専門店事業

売上高

15億8百万円

前年同期比92.1%



専門店事業では、ライフスタイル提案型売場への転換や店頭催事の継続実施、スタッフ研修の充実等、販売力の向上に努めました。なお、当中間期において、カーサ&スウェンからスウェンへの業態変更を1店舗で実施し、カーサ2店舗を閉店しました。

その他の事業

売上高

4億83百万円

前年同期比80.6%

その他の事業には、木材およびDIY関連商品の卸売事業、ソフトウェアの開発・販売事業、ショッピングセンターの運営管理およびビルメンテナンス業務の受託事業等が含まれておりますが、各事業において売上減となりました。



連結財務諸表(要旨)

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期末 平成28年9月30日現在	前期末 平成28年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	13,230	14,222
固定資産	25,273	25,001
資産合計	38,504	39,223
(負債の部)		
流動負債	15,893	16,478
固定負債	13,515	13,706
負債合計	29,409	30,184
(純資産の部)		
株主資本	9,068	9,007
資本金	2,902	2,902
資本剰余金	3,435	3,435
利益剰余金	2,746	2,685
自己株式	△15	△15
その他の包括利益累計額	26	31
純資産合計	9,094	9,039
負債純資産合計	38,504	39,223

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	前第2四半期累計 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	1,515	1,097
投資活動による キャッシュ・フロー	△362	△199
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,184	△842
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△1	△1
現金及び現金同等物の 増減額	△33	54
現金及び現金同等物の 期首残高	2,259	1,831
現金及び現金同等物の 四半期末残高	2,226	1,886

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	前第2四半期累計 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで
売上高	19,900	20,753
売上原価	14,142	14,785
売上総利益	5,758	5,967
営業収入	569	598
営業総利益	6,327	6,565
販売費及び一般管理費	5,995	6,285
営業利益	332	279
営業外収益	45	49
営業外費用	158	191
経常利益	219	137
特別損失	18	—
税金等調整前四半期純利益	200	137
法人税、住民税及び事業税	91	50
法人税等調整額	△19	4
四半期純利益	129	82
親会社株主に帰属する四半期純利益	129	82

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

Point

連結貸借対照表

- 商品が772百万円、現金及び預金が295百万円減少したことから、流動資産は991百万円減少しました。
- 敷金及び保証金が251百万円、リース資産が89百万円減少した一方、土地が689百万円増加したことから、固定資産は271百万円増加しました。
- 未払費用が205百万円増加した一方、短期借入金が880百万円減少したことから、流動負債は584百万円減少しました。

連結損益計算書

- 売上高は、個人消費の長期停滞もあり853百万円減少しました。
- 利益面では、営業利益が52百万円、経常利益が81百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が46百万円それぞれ増加しました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

- 主な要因は、税金等調整前四半期純利益200百万円、減価償却費393百万円、たな卸資産の減少額744百万円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

- 主な要因は、定期預金の払戻しによる収入270百万円、有形固定資産の取得による支出956百万円、敷金及び保証金の回収による収入251百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

- 主な要因は、長短期借入金の減少1,188百万円、社債の発行による収入460百万円、リース債務の返済による支出214百万円によるものであります。

トピックス

しずおか未来の森サポーター

当社グループの従業員27名は6月16日、「しずおか未来の森サポーター」第8回森林整備活動を行いました。「しずおか未来の森サポーター」は、静岡県緑化推進協会が企業等の社会貢献活動として森づくりを支援する制度で、当社は富士宮市の田貫湖周辺の森の一部を借用し平成26年から間伐等の森林整備活動を行っております。当期は今回の活動を含め、全5回の活動を予定しております。



田貫湖周辺の森林整備活動

エンチョー夏祭り

子供たちにDIYを親しんでいただく機会として、「エンチョー夏祭り」を毎年7月から8月の夏休み期間中に開催しております。本年度は全26店舗で延べ3,140名の方にご参加いただきました。木工工作のほか本物そっくりなスイーツを工作する「スイーツデコ」やストーンアクセサリーの「^{まがたま}勾玉づくり」、「お手軽ガーデニング」など楽しいイベントも満載。今後も地域の子供たちにDIYの楽しさを伝えてまいります。



自由工作に取り組む参加者(ジャンボエンチョー藤枝店)

「DIYホームセンターショー2016」へのバスツアーを開催



DIY女子倶楽部は8月27日、「DIYホームセンターショー2016」へのバスツアーを開催しました。同ショーは、DIY、ホームセンターの商材・トレンドが一堂に集結する日本最大級の住生活総合展示会で、関連イベントを行うブースも多数出展し、参加者は見学終了時間まで各ブースの見学やイベントに参加したりして過ごしました。今後も皆様楽しんでいただける企画を積極的に計画してまいります。



バスツアーの参加者(幕張メッセ)

高齢者学級で「お掃除講座」を開講



当社のDIYアドバイザーが皆様のところに伺い講習会を行う「出張DIY教室」を8月19日、静岡市清水区で開講しました。しあわせ大学(高齢者学級)の受講者30名を対象に、「お掃除講座」と「便利グッズの紹介」というテーマで講演を行い、その後の「お悩み相談」では受講者からの様々な質問にお答えいたしました。これからも、皆様のご要望に沿うことができるよう講座を開講してまいります。



清水区の両河内生涯学習交流館での講習会

ジャンボエンチャー清水鳥坂店改装

ジャンボエンチャー清水鳥坂店が7月20日、改装オープンいたしました。お客様により快適なお買物を楽しんでいただけるよう、店内の買い回り性や見渡しを改善しました。また、ハード部門では作業衣料、金物、補修部材を、ソフト部門ではインテリア用品、日用品の品揃えを充実させました。これまで以上に多くのお客様にご利用いただける店舗を目指してまいります。



「フレスポ静岡」内に出店する
ジャンボエンチャー清水鳥坂店

ジャンボエンチャー静岡店増床、改装

ジャンボエンチャー静岡店が11月3日に増床、改装オープンいたしました。従前の別棟倉庫、園芸売場をDIY館に変更、増床し、資材館を園芸館に、また本館を生活館に変更しました。生活館では、インテリア収納、家庭用品を拡大ソフト部門を強化しました。これからも地域のお客様に必要とされる店舗として歩んでまいります。



生活館として改装された本館

エンチャープロカード

エンチャープロカードの募集を9月1日から開始しております。同カードは、法人、個人事業主様専用カードでお支払いサイトは最大98日、年会費永年無料、ご利用金額に応じてポイントが貯まります。



ホームセンター事業

静岡県 東部

ジャンボエンチャー富士店
ジャンボエンチャー沼津店
ジャンボエンチャー富士西店
ジャンボエンチャー富士宮店
ジャンボエンチャー御殿場店
ホームアシスト
ハードストック沼津

静岡県 中部

ジャンボエンチャー静岡店
ジャンボエンチャー相良店
ジャンボエンチャー清水店
ジャンボエンチャー藤枝店
ジャンボエンチャー清水鳥坂店
ジャンボエンチャー下川原店
ジャンボエンチャー島田店
ホームアシスト清水駒越店
ハードストック焼津
ハードストック吉田
ズースクエア静岡店

静岡県 西部

ジャンボエンチャー掛川店
ジャンボエンチャー浜松店
ジャンボエンチャー浜松南店
ジャンボエンチャー菊川店
ジャンボエンチャー湖西店
ジャンボエンチャー磐田店
ジャンボエンチャーきらりタウン浜本店
ハードストック浜松
ハードストック浜松早出

愛知県

ジャンボエンチャー鳴海店
ジャンボエンチャー蟹江店
ジャンボエンチャー高蔵寺店
ジャンボエンチャー岡崎店
ジャンボエンチャー豊橋神野店

専門店事業

神奈川県

カーサ アピタ長津田店
カーサ リコ ポーノ相模大野店
カーサ リコ 富岳登山店

静岡県 東部

カーサ駿東店
カーサ富士店
カーサ アピタ富士吉原店
スウェン三島店
スウェン クロスガーデン富士中央店
スウェン イオンモール富士宮店

静岡県 中部

カーサ ベイドリーム清水店
スウェン清水店
カーサ&スウェン島田店

静岡県 西部

スウェン浜松店
スウェン袋井店
カーサ&スウェン イオンモール浜松市野店
カーサ&スウェンららぽーと磐田店

愛知県

スウェン エアポートウォーク名古屋店
スウェン ヒルズウォーク徳重店
スウェン ラグーナ蒲郡店
スウェン ナディアパーク栄店

ショッピングセンター

静岡県

ベイドリーム清水

(注) 1. カーサ七間町店は、平成28年8月21日付で閉店しました。
2. カーサ リコは、平成28年9月25日付で閉店しました。

企業情報

(平成28年9月30日現在)

会社の概要

商号……株式会社エンチョー (ENCHO CO.,LTD)
設立……昭和37年7月19日
本店……静岡県富士市中央町二丁目12番12号 (〒417-0052)
資本金……29億295万円
従業員数……503名(連結) 426名(単体) 出向者、準社員、パート
タイマー等を除く
事業目的……DIY用品(園芸、木材、エクステリア、塗料、工具等)、
家庭用品(日用品、インテリア、電気用品、文具等)、
レジャー用品(自転車、自転車用品、カー用品、レジャー
用品等)の販売、住宅のリフォーム請負
子会社……株式会社ジャンボ、株式会社システック、
株式会社ジェイ・イー・サービス、株式会社プロス

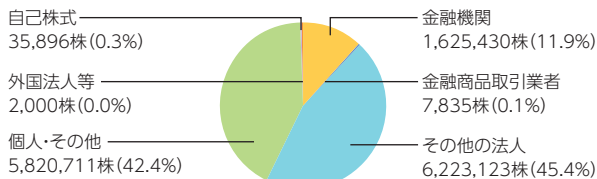
株式の状況

発行可能株式総数……24,000,000株
発行済株式の総数……13,714,995株
株主数……1,222名
大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社無量寿	3,031	22.16
エンチョー共栄会	2,047	14.96
すてきなイスグループ株式会社	1,235	9.03
株式会社三井住友銀行	666	4.87
エンチョー従業員持株会	564	4.13
遠藤健夫	411	3.01
遠藤敏東	407	2.98
山種不動産株式会社	232	1.70
株式会社三菱東京UFJ銀行	182	1.33
株式会社静岡銀行	176	1.29

(注)持株比率は自己株式(35,896株)を控除して計算しております。

所有者別株式数



役員

代表取締役……遠藤 健夫 常勤監査役……望月 洋
取締役社長
常務取締役……小野田 智則 社外監査役……吉田 龍美
常務取締役……長谷川 英一 社外監査役……新保 昌義
取締役……遠藤 秀男 執行役員……佐野 憲作
取締役……貫名 信行 執行役員……中村 晴隆
社外取締役……仁瓶 眞平 執行役員……渡邊 泰司

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日 3月31日
中間配当金受領株主確定日 9月30日
定時株主総会 毎年6月
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
Tel 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所 東京証券取引所
公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL <http://www.encho.co.jp/ir/ectaison.html>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。